

平成 28 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明  
(コード番号 2743 JASDAQ)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役副社長兼コーポレート本部長 本瀬 建  
電 話 03-6731-3414

(開示事項の経過) 平成 28 年 12 月期第 2 四半期報告書及び第 3 四半期報告書の訂正に係る  
調査状況のお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月 9 日の「平成 28 年 12 月期第 2 四半期報告書及び第 3 四半期報告書の訂正に係る調査状況のお知らせ」で開示いたしましたとおり、社内調査委員会を設置し、現在調査を行っております。その調査の経過に関して、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 社内調査委員会による調査の経過について

当社は、平成 28 年 12 月 9 日の「平成 28 年 12 月期第 2 四半期報告書及び第 3 四半期報告書の訂正に係る調査状況のお知らせ」で開示いたしましたとおり、当社の子会社であったルクソニア株式会社（以下、「ルクソニア社」といいます。）の売上に関連する会計処理の誤謬の可能性等について、社内調査委員会を設置し、平成 28 年 12 月中旬頃を目処に、影響する項目及び訂正項目を確定次第、調査の経過または結果について開示を行うことを予定しておりました。

社内調査委員会の設置後、関連書類の入手、確認を行ってまいりましたが、ルクソニア社からの関連書類の入手に時間を要しております。また、外部の関係者への聴取も必要となっていることなどから、日程調整に時間を要しており、当初の想定よりも時間がかかるため、調査報告書の開示予定時期を延長する見込みとなります。

なお、現在までの調査では、必要な書類の入手と確認作業を進めている段階のため、特に報告すべき事項はございません。

2. 今後の見通し

引き続き社内調査委員会において、関連書類の入手、確認を行い、関係者への聴取を行ってまいります。関連書類の収集状況や、関係者の協力状況によりますが、現状では、本件調査の調査期間は、平成 29 年 1 月末を目処としております。

また、調査結果につきましては、社内調査委員会から調査報告書を受領次第、速やかに開示いたします。

なお、今後の社内調査の実施及び監査法人による追加のレビュー・監査手続の実施が必要となる可能性があります。現時点において、平成 28 年 12 月期有価証券報告書は提出期限内に提出できる見通しであります。

以上